

いわで実りたより

祈禱課題

- ① 良き協力者が与えられるように
- ② 地域との良い関係を築いていくことができるように
- ③ 地域の他の教会とも良い協力関係を結んでいくことができるように
- ④ 教会の存在が知られ、集われる方が起こされるように
- ⑤ 教会を通して福音に触れ、救われる方が起こされるように

岩出みのりチャペル

牧師: 中村 忍・未華

住所:

〒649-6248

和歌山県岩出市中黒 62-1

アトレ中黒 D 棟 1 号

電話: 0736-79-4191

Eメール:

iwade.minori@gmail.com

ホームページ: [https://](https://iwademinori.jimdofree.com/)

iwademinori.jimdofree.com/



<献金>

名義: 日本同盟基督教団

岩出みのりチャペル

ゆうちょ銀行(店番 478)

記号: 14740

口座番号: 22213431

まず神の国と神の義を求めなさい。

そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。

マタイ6:33

昨年度の報告

いつも祈りとご支援をありがとうございます。2023年6月19日に開所式を行い、教会としてスタートして間もなく1年を迎えようとしています。ここまでの歩みを支え導いてくださった主の御名をほめたたえます。

上記の御言葉は、岩出みのりチャペルの年間聖句です(2023年に引き続き2024年も同じ聖句を掲げています)。この箇所では「求めなさい」と言われるイエス様のことは、7章7節の「探しなさい。そうすれば見出します」の「探しなさい」ということばと同じです。つまり、それらはすでに用意されていて、探し求めれば見つけることができるという約束です。「神のご支配と神との正しい関係はすでに備えられ始まっているのだから、まずそれを捜して見つけなさい。そうすれば、必要なものがすべて備えられていることも知ることができるのだ」というイエス様の励ましのことばであると私は捉えています。

私たちの和歌山での生活も、日々主の備えを感じさせられるものとなっています。

何年にもわたる開拓伝道委員の先生方の祈りと調査によって、和歌山開拓の拠点として岩出市が見出され、現在の場所に会堂を構えるようにと導かれました。また、関西宣教区や教団の様々な方たちの協力があって、会堂の設備や備品がすべて整えられました。そして、開所式翌週より一人のクリスチャン女性が主日礼拝に集っています。何年も教会から離れていたのですが、同盟教団が開拓教会をスタートさせるとの情報をキャッチし訪ねて来られ、以来欠かさず毎週出席してくださっています。

昨年のキャラバン伝道においても、蛍池聖書教会員ご夫妻の紀の川市の実家が宿泊場所として備えられ、ミカンの収穫までさせていただき、恵み多い活動となりました。

もともと大阪しか知らない私たち夫婦は、まずは人間関係づくりに励んできましたが、その様々な場面においても主の備えを数多く見つけさせていただきました。紙幅の関係で細かく記すことは控えますが、そのように、私たちにとっては、主の備えを捜して見つけ出すここまでの歩みだったよ

うに思います。

これから、失われたものを捜して救い、迷い出たものを連れ戻そうとされる主の情熱を身近に感じつつ、主とともに、また関西宣教区や同盟教団のみなさんとともに、主の宣教の働き、主の恵みを捜して見つける働きにあずからせていただきたいと思います。引き続き、祈りと様々なかたちでのご支援・応援をよろしくお願いいたします。

(岩出みのりチャペル牧師 中村忍)



会計より

関西宣教区の和歌山開拓のために、お祈りとご支援をいただきありがとうございます。

開拓1年目(2022年12月~2023年11月)の宣教区開拓会計の主な報告です。収入は諸教会の支援献金(関西宣教区14教会・他宣教区1教会)約273万円、教団の支援金(キャラバン補助含む)約163万円。支出は準備費(開所式に向けた)約213万円、委員会支出費約16万円、教会活動費460万円でした。収支差額は積立金取崩収入で補填しています。

派遣された中村忍先生・未華姉ご夫妻の生活が守られたこと、会堂設備を整えて礼拝・宣教の働きが本格的に始まったことを感謝します。

宣教区では10年間の支援を予定しています。現在、教団支援は20万円/月ありますが、6年目から逡減されます。積立金の取崩しを抑えつつ支援継続できるよう、引き続きお祈りとご支援をお願いいたします。

(高槻聖書教会牧師 玉垣資)